

スマイルさん



～未来へつなぐ
子どもの笑顔～

オレンジリボン運動とは、二〇〇五年頃より全国的に広まった、子ども虐待をなくすことを呼びかける市民運動です。多くの方々に子ども虐待の現状を伝え、虐待のない社会を築くことを目指して、全国各地でこの運動が行われています。

今回、市内の児童養護施設「おさひめチャイルドキャンプ」の児童指導員である安藤民平さんの呼びかけにより、この運動に賛同した安藤さんの友

「オレンジリボン
たすきリレーチーム」

十二月四日（日）の早朝に飯田市中松尾にて開催された「第一回みなみ信州駅伝・ロードレース大会」。そこに出場した、あるチームを取材しました。今回のスマイルさんは、オレンジリボン運動を広めることを目的とした「オレンジリボンたすきリレーチーム」の皆さんを紹介します。



安藤さんは「このような組織を超えたつながりを大切にして、子どもたちの笑顔のために、これからもオレンジリボン運動を広めていきたいと思っています。」と力強く話されました。今後の活動に注目していきたいと思っています。



第92号 増ページ号

平成 29 年 3 月 発行
 社会福祉法人飯田市社会福祉協議会
 〒395-0024 飯田市東栄町3108-1
 さんとびあ飯田
 TEL : 0265-53-3040
 FAX : 0265-53-3186
 HP : <http://www.iidashakyo.or.jp/>
 e-mail : is@iidashakyo.or.jp
 印刷 龍共印刷株式会社

● おもな内容 ●

1 面	スマイルさん
2 面	サポーター養成講座・成年後見制度研修会報告
3 面	ベルマーク収集・出前福祉講座報告
4 面	第60回飯田市社会福祉大会開催
5 面	赤い羽根共同募金の御礼
6・7 面	第2回障がい者文化芸術作品展
8 面	ちょっといいお話
9 面	かんたん写真立て
10 面	おママで8コマ劇場
11 面	情報コーナー
12 面	おママの部屋

人・知人からつながって、年齢も職種も全く異なる二十四名の皆さんが一堂に集結し、この日のために「オレンジリボンたすきリレーチーム」が結成されました。同大会自体が初開催ということもあり、各々が完走できるか不安だったようですが、オレンジ色のたすきをつなぎながら、全員無事に自分の区間を完走することができました。





『介護予防サポーター養成講座』 ～平成28年度 実施報告～

今年度は80名の皆様が受講修了されました

現在、飯田市内の各地区において、地域住民の方が主体となった介護予防教室（通所型サービスB）が行われています。今年度、その教室の運営を担う「介護予防サポーター」を養成する講座を計5回開催させていただきました。既に教室の運営が行われている地区からのご参加はもちろん、未実施地区からのご参加も多数あり、今年度は80名の皆様に受講修了していただくことができました。今後も当社協では、「介護予防サポーター」の養成と通所型サービスBの新規教室の運営や立ち上げに向けた地域の皆さんの活動を支援していきます。



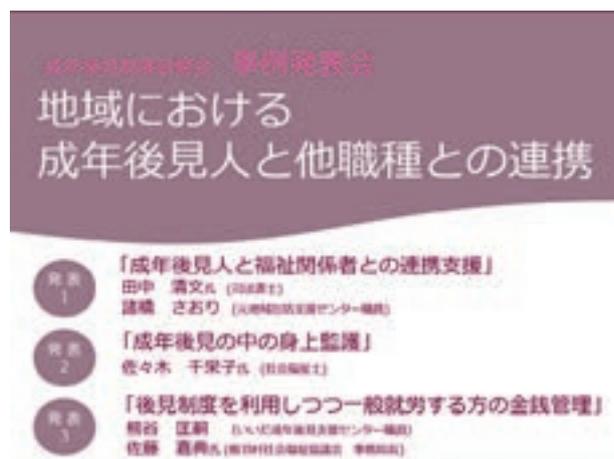
介護予防運動に関する講義の様子



ボールを使った実技を全員で体験しました

『成年後見制度研修会』 報告 ～2月7日実施～

今回は「成年後見人と他職種との連携」をテーマに、この地域で司法書士・社会福祉士・いいだ成年後見支援センターが、どのような支援者と連携をとりながら後見業務を行っているかを、連携先の支援者と共に事例発表形式で紹介しました。行政職員・司法関係者・施設職員・社協職員など48名の参加者がそれぞれグループに分かれ、事例発表についての意見交換を行いました。時間が短く感じられるほど活気のあるグループワークとなり、参加者からは「成年後見制度の利用開始が解決ではなく、その後の連携支援が重要であることが再確認できた。」「様々な立場の方の意見が聞けて良かった。」等の感想をいただきました。地域の様々な職種の方が、それぞれの立場で、成年後見制度の利用とそれに伴う地域連携について、考えていただくことができた研修会となりました。



今年度は合計 **156,467.6 点** のベルマークを 岩手県の山田町立船越小学校へ贈りました

『マメボラの会』の皆さんによる仕分けと点数集計を経て、今年度も岩手県の山田町立船越小学校へベルマークを贈ることができました。収集にご協力いただいた皆様、学校関係者の皆様、ありがとうございました。船越小学校からは、「毎年大変ありがたいです。学校の整備に活用させていただきます。」との声をいただきました。

当社協では今後も継続支援として、山田町へベルマークをお届けする活動を行っていきます。引き続き、ベルマークの収集と仕分けのご協力をお願いいたします。



(左) 山田町社会福祉協議会 阿部さん
(右) 船越小学校 生徒さん



たくさんのベルマークが集まりました

出前福祉講座のご報告

出前福祉講座は、福祉教育の一環として福祉に関する様々な学習や体験を行い、福祉への理解を深めることを目的に、市内の小・中・高等学校の生徒さんを対象に行っています。今年度は、13校で各種講座を実施した他、地域の企業や自治会の皆様を対象とした講座も行うことができました。受講された企業や自治会からは、「わずかであるかもしれないが、当事者の立場や気持ちが理解できるようになった」「基本的なことを重点的にやっていただき、良かった」「1回だけでなく、定期的に講座を受ける必要があると感じた」とのご感想をいただきました。本講座は年間を通じて随時開催していますので、ご希望の際は飯田市ボランティアセンターまでお気軽にご相談ください。



小学校での点字講座の様子



金融機関での講座の様子

第60回 飯田市社会福祉大会 開催



～人と人がつながり支え合う地域づくり～

2月22日（水）に飯田文化会館ホールにおいて、第60回飯田市社会福祉大会が開催されました。

表彰式典では、長年にわたり福祉活動にご尽力された方々・ご寄付をいただいた方々へ、表彰状および感謝状が贈呈されました。

講演においては、第60回の節目にふさわしいアグネス・チャンさんを講師に迎え、『みんな地球に生きるひと』と題して講演をしていただきました。ボランティアとの出会い、世界各地の被災地支援に関わる中で感じた感謝の心とご自身の福祉に対する思いを、素敵な歌声と共に届けてくださいました。

表彰

(五十音順・敬称略)

(1) 社会福祉事業特別功労者

◆名誉大会長表彰（市長表彰） 7名

相原 正敏 (松尾)	小島 彰子 (竜丘)	佐藤 淑子 (丸山)
菅沼 房子 (伊賀良)	高野 喜代子 (橋北)	田中 和子 (松尾)
丹羽 治子 (羽場)		

◆大会長表彰（社協会長表彰） 16名

新井 博治 (丸山)	大平 征子 (千代)	柄澤 元美 (上村)
熊谷 憲司 (伊賀良)	熊谷 秀子 (上村)	後藤 道子 (橋北)
清水 智晃 (羽場)	下井 芳子 (上郷)	中島 千代子 (松尾)
西塚 典子 (鼎)	橋本 茂 (竜丘)	林 喜代子 (上郷)
増田 邦明 (山本)	松村 由美子 (丸山)	山田 雅士 (上郷)
匿名 1名		

(2) 社会福祉事業協助者

◆大会長感謝状 38名 9団体

浅岡 惠美 (橋北)	猪飼 いく子 (鼎)	内山 優美子 (下久堅)
岡田 紀子 (上郷)	沖津 敦司 (橋北)	金原 多美子 (市外)
鎌倉 登喜雄 (南信濃)	神谷 真千子 (東野)	木沢 由美子 (伊賀良)
木下 睦之 (伊賀良)	木下 洋子 (南信濃)	久保田 田鶴子 (橋南)
久保田 淑子 (丸山)	小林 峰子 (橋北)	櫻井 公子 (上郷)
島岡 正子 (山本)	清水 卓 (川路)	滝 由利江 (鼎)
瀧浪 良三 (上郷)	田中 真人 (一)	田平 ヨシ (下久堅)
堤 英子 (竜丘)	土居 恭子 (市外)	西尾 喜好 (千代)
西尾 順子 (鼎)	野崎 芳子 (橋北)	橋本 國雄 (川路)
林 利夫 (下久堅)	平栗 妙子 (橋南)	牧内 幸子 (松尾)
丸山 庫子 (丸山)	匿名 7名	

- ・ J Aみなみ信州ゴルフ愛好会 龍峽支部
- ・ エース企画
- ・ 株式会社 外松
- ・ 株式会社 中村
- ・ 久保田製菓 有限会社

- ・ シチズン時計マニュファクチャリング 株式会社
- ・ 長野県労働金庫 飯田支店 運営委員会
- ・ 三菱電機 株式会社 中津川製作所 飯田工場
- ・ 有限会社 長姫総合サービス カーブス事業部



赤い羽根共同募金



平成28年度の共同募金運動は、平成28年12月31日をもって終了しました。募金にご協力いただきました寄付者の皆様をはじめ、募金推進にご尽力いただきました皆様に心からお礼申し上げます。

平成28年度募金報告

目標額 15,100,000円

募金額 15,322,168円

☆募金内訳☆

募金種別	募金実績額	ご協力いただいた皆様
戸別募金	10,844,613	市内全地区の皆様
法人募金	3,051,400	市内企業1,112社の皆様
街頭募金	848,112	市内各地区日赤奉仕団、当事者支援団体、ボランティア団体、中・高校生ボランティアの皆様
学校・職域募金	310,167	上郷小学校、飯田東中学校、旭ヶ丘中学校、飯田高校、飯田ODE長姫高校、飯田女子高校、飯田西中学校、遠山中学校、関係機関の皆様、アピタ飯田店の皆様、飯田市社会福祉協議会職員
歳末たすけあい募金	267,876	飯田ダンススクール、飯田市理容師会、元善光寺婦人会、飯田仏教会、飯田子供の園保育園、浄土宗伊那青年組、飯田信用金庫職員会、個人募金をお寄せいただいた皆様
合計	15,322,168	

街頭募金にもご協力ありがとうございました。



街頭募金には「マメ太郎・マメ子」が登場！今年は中学生からの参加もあったほど、多くの学生がボランティアとして活躍し、募金活動を盛り上げてくれました。

★ 飯田市内のこのような事業へ配分させていただきます ★

- ◎まちづくり委員会等で行う事業（敬老会、サロン活動、研修会等）・地区民設公園の遊具修繕
- ◎民間福祉施設の備品購入へ助成 ◎市内小・中学校（特別支援学級設置校）へ歳末激励金
- ◎ボランティア団体・当事者支援団体等への事業助成
- ◎飯田市内小中学校33校へ図書整備助成（児童福祉事業）
- ◎長野県共同募金会が行う広域事業（災害準備金等の積立、高齢者・障がい者移送車輛等の整備他）



《飯田東中学校から募金が届きました》

飯田東中学校の皆様が学校募金に協力してくださいました。共同募金は今年で70周年、飯田東中学校も創立70周年ということで、環境ボランティア委員が中心となり、募金箱を持って生徒昇降口に立ち、協力を呼びかけました。



《旭ヶ丘中学校の取り組みの紹介》

旭ヶ丘中学校では、社会福祉委員40人が1週間の募金期間中に交代で生徒昇降口に立ち、募金の協力を呼びかけました。初日には社協キャラクターの「マメ太郎・マメ子」が来て、募金のアピールをしました。



《ありがとうメッセージ》

「いただいた図書カードは、児童ひとりひとりが読みたい本を投票し、低・中・高学年でそれぞれベスト5になった本の購入に使わせていただきました。購入した本は大事に扱い、全校生徒で楽しく読ませていただきます。」
(伊賀良小学校)



地域の皆様のおかげで協力
本当にありがとうございました。

詳しい使いみちは、赤い羽根共同募金のホームページをご覧ください。
<http://www.akaihane.or.jp>

第2回 障がい者文化芸術作品展

平成28年11月1日(火)～6日(日)

今年で2回目となる障がい者文化芸術作品展。飯田市内に在住・勤務されている障がいのある方々が出展されました。皆さんのパワフルで魅力あふれる芸術作品をご覧ください。



「皆で作った夏」
中部デイサービスセンター障がい者生活ケアセンター利用者一同



「葉脈」
ヒナリ



「今は無き古城の風景」
高橋 勝幸



「あじさい」
吉川 由里子



「だるま」
田中 千代子



「だるま」
牧 一雄



「だるま」
三浦 元廣



「だるま」
辻元 勝



「だるま」
熊谷 やよい



「まつげのついた かわいいおさかな」
月組協同作品



「さかなたち」
星組共同作品



「鉛筆画」
K・T



「昔のわが家」
松島 宣明



「嵐とジャニーズ」
大野 光子



「ごはん」
窪田 将己



「大好きなドライブ」
塩沢 壮大



「夢の畑」
南原苑 療育班



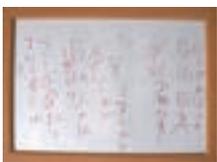
「赤富士」
南原苑 機能訓練班



「お花とお家と虹」
北原 昭子



「お花」
芦澤 章代



「私の名前」
石川 由美



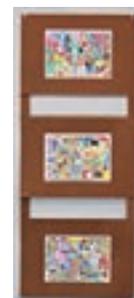
「くまとみか」
木下 美香



「達磨」
柴田 司郎



「道と川と車」
伊藤 秀和



「違う世界観・であい・あたたかさ」
中井 陽子



「アンパンマン」
澤 守道



「ドラえもん」
澤 守道



「観音菩薩」
新聞 稜



「火消し」
新聞 稜



「飯田線」
佐々木 礼生



「ほくのすきなもの」
平澤 優



「チューリップ」
牧島 敏弘



「折り紙 (ディズニーとケロロ軍曹)」
伊藤 竣真



「気分は春色✿」
野口 千鶴



「彩りクッション万華鏡」
野口 千鶴



「千羽鶴」
木越 靖子



「大きなキャンディケース」
宮外 凌介



「小さいキャンディケース」
宮外 凌介



「花かご」
榊原 淳吾



「もも」
榊原 淳吾



「鉢カバー」
菅沼 光翼



「花かご」
菅沼 光翼



「花かご」
西尾 南美



「新聞入れ」
西尾 南美



「新聞入れ」
奥田 諒



「総編みのインテリアバスケット」
奥田 諒



「インテリアバスケット」
林 楓



「トレー」
林 楓



「総編みのインテリアバスケット」
滝沢 唯果



「フロッグバスケット」
滝沢 唯果



「もも」
小平 賢人



「コ-ヒーカップドライフラワーアレンジ」
小平 賢人



「ほくのろうそく」
杉山 拓也



「希望の誕生」
N・M



「流水」
K・M



「アロマキャンドル」
すがぬま さき



「ピンクのキャンドル」
から



「ビーズ」
前川 昭喜



「南原苑太鼓と富士山」
南原苑 有志



「音楽する3姉妹
2016年」
榊山 雅夫



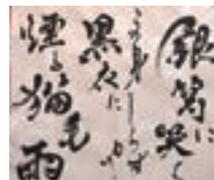
「羽生 結弦 2016」
榊山 雅夫



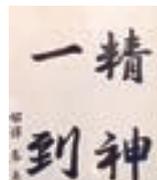
「草木染め」
いちご



「きよしこのよる」
今村 清司



「雨音」
水野 愛子



「精神一到」
船澤 基美



「花」
前田 啓子



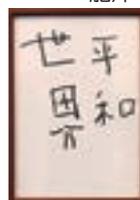
「学」
中島 学



「秋」
s・h



「ほっ」
竹中 由香里



「世界平和」
小木曾 昇



「度胸」
伊原 耕作



「僕の愛するお友達」
村松 信司

ご出展・ご来場
ありがとうございました。

シリーズ
その42



ちょっと いいお話

春になり、花粉が飛散するシーズンとなりました。この時期多くの人が、くしゃみ・鼻水・目のかゆみなどの症状に悩まされます。花粉症は、日本人のおよそ四人に一人がかかっているといわれ、国民病ともなりつつあります。本格的な花粉シーズンである三月に、しっかり花粉症対策をしましょう。

花粉症とは？

花粉症はアレルギー疾患の一つで、スギやヒノキなど植物の花粉が原因で起こります。スギ花粉が原因（アレルゲン）となるものがスギ花粉症です。



どんな症状が起こるの？

- ・鼻の症状…くしゃみ・鼻水・鼻詰まり
- ・目の症状…かゆみ・充血・涙
他にもまぶたが腫れる・目やにが出る・ゴロゴロする…など
- ・のどのかゆみ・皮膚のかゆみ・下痢・熱っぽさなどが起こることがあります。



どんな治療法があるの？

症状が出た場合は、耳鼻咽喉科や眼科を受診し、適切な治療を受けましょう。

- ・鼻の症状には、鼻噴霧用ステロイド薬や抗アレルギー薬が処方されます。
- ・眼の症状には、抗アレルギー点眼薬が基本で、症状に応じて抗ヒスタミン薬やステロイド点眼薬が用いられることもあります。

★舌下免疫療法…原因となるアレルゲンを舌の下に少量投与することで、体をアレルゲンに慣らしアレルギー症状を和らげる治療法です。アレルギー症状を治したり、長期にわたり症状を抑える可能性のある治療法です。専門の医師にご相談ください。

日常生活での花粉症対策のポイント

セルフケア - 花粉を避ける

天気予報やインターネットなどの花粉情報を活用する。

★外出は控えめに

- ・花粉の飛散の多い日や時間帯にはなるべく避ける。

★外出時は完全防備

- ・花粉防護用眼鏡または眼鏡を使用する。
- ・マスク・帽子を着用する。帽子や衣服は、すべりのよいツルツルした素材のものを選ぶとよい。



★帰宅時は玄関でシャットアウト

- ・玄関先で衣服などをよくはたき、花粉を家の中に持ち込まない。濡れタオルやウエットティッシュ・粘着シートなどで拭き取りましょう。

★帰宅後は洗顔・うがいを

- ・洗顔で目の周囲の花粉を洗い流して、うがいをしてから鼻をかむ。

★家の中での花粉症対策

- ・飛散量が多い日は窓を開けず、洗濯物や布団を外に干さない。
- ・掃除を励行し、室内の花粉を除去する。空気清浄機を使用する方法もある。



まめのひとり言

飯田市は魅力がいっぱい

私は、飯田市内の高校二年生の生徒です。飯田市で育って、今年で十七年が経ちました。あと一年で県外に進学する予定です。この前の夏休み、一泊して県外にある大学のオープンキャンパスに参加してきました。そこは人がとても多いまちで、夜もずっと遅くまで明るくて、まわりにはいろいろなお店がありました。「こんな都会に住めたらいいなあ…」なんて気持ちになりました。

でも、家に帰ってきてふと気がつく。飯田市の良さが身にしみました。どこからでもきれいな山が見えるし、水もおいしい。夏になれば近くの川で友だちと泳いだり釣りができる。冬になれば近くの山でスキーやスノーボードができる。今まで当たり前だと思っていたけれど、飯田市はこんなに魅力がいっぱいだったことに驚きました。

進学まであと一年間です

が、飯田市でたくさんの思い出を作っています。



※まめのひとり言は、編集委員会へ届いたみなさんの声でつくられています。

作業療法士さん
が考えた



アルバムにもなる かんたん写真立て



年度末になり、卒業や入学といったイベントで写真を撮る機会が多くなってくのではないのでしょうか？今回は、おしゃれに写真を飾ることができる「かんたん写真立て」の作り方をご紹介します。

ここに注目！

① 楽しみながら写真を撮りましょう

「誰（何）を・いつ・どこで・どんなシーンで」撮りたいかを考えていると、なんだか楽しくなってきます。楽しみながらいろいろな場所へ出かけて撮影をすることで、寒くて硬くなっていた体をほぐし、体の活動性を高めることができます。

② 好きなものを飾りつけましょう

飾りつけなどの細かな作業に積極的に取り組むことで、脳の柔軟性が高まります。

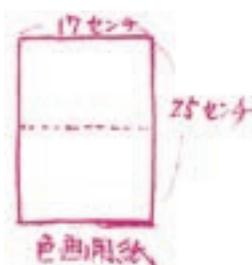


準備品

- ① 好きな写真・飾りつけ用のシール
- ② 色画用紙 ※使い終わった大きなサイズのカレンダーの裏面を使っても可
- ③ のり or 両面テープ
- ④ 筆記用具

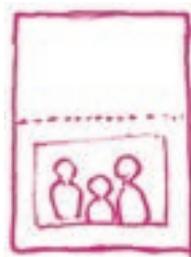
作り方

1. 台紙を作る



色画用紙を、縦25cm×横17cmのサイズに切り、半分に折り曲げます。

2. 写真を貼る



写真の向きは、縦・横のどちらでもかまいません。

3. メッセージを書く



写真のまわりに、メッセージや思い出を書きます。



台紙を飾りつけたら、好きなところに置きましょう！

(イラスト：福澤 邦子)



写真を内側にして折れば、プレゼントになります。



台紙をいくつもつないでいけば、アルバムにもなりますよ！



社協職員
による

おマメで8コマ劇場



マメ太郎

作：林 篤史（地域福祉課）

マメ子

第21話

権利を守るしくみ！



職員役：熊谷 匡嗣 ・ 宇佐美 千尋 相談者役：平澤 優子



読者のコーナー

～91号の感想を皆さまのハガキ・メールの中から一部抜粋してご紹介します～

親子で助け合いのことを話せるツールとして愛読しています。
7歳女兒とお母さん

障がい者の人たちがいろんな教室に出かけ、いろんなことを経験している姿はとても素晴らしく感動しました。障がい者の皆さんが輝いて見えます。
50代女性

「おマメで」の配布を待ちわびている一人です。特に「ちょっといいお話」や「まめのひとり言」は興味大。私たち老夫婦も「まめの“ふたり言”」をお茶を飲みながら話し合っています。
70代男性

4コマ劇場をいつも楽しく見させていただいています。皆さんの表情がステキです！
50代女性



掲 示 板



社協で入れる保険のご紹介

飯田市ボランティアセンターで加入できる様々な保険をご存じですか？

今回は、地域の多くの方に活用していただける保険を2つご紹介いたします☆

1. ボランティア活動保険

こちらは、「ボランティア活動を行う方」のための保険です。保険によって、自身のケガ・他者へのケガや損害賠償事故を補償できます。保険料は350円～(／人)です。

2. ボランティア行食用保険

こちらは、「ボランティア・地域福祉活動での行事に参加する方々と主催者」を補償する保険です。保険料は28円～(／人)です。様々な加入プランがありますので、一度お問い合わせの上、ご検討ください。

加入のお申し込み・お問い合わせは飯田市ボランティアセンター (TEL: 53-3182) まで!

※加入・補償要件の詳細によってはご希望に添えない場合もございますのでご注意ください。



おうちでボランティアのご報告

定期的におマメの部屋でご紹介してきた「不要になったタオルなどを切るボランティア活動」の現在をご報告いたします。

地域の皆様から、たくさんのタオルや布切れをいただき、それを市内の高齢者福祉施設等に寄付させていただきました。これらは、清拭等の用途で使用されます。

次年度も継続して布切りボランティア活動をお願いしています。ぜひ、洗濯済みのタオル等を15×20cmほどの大きさに切って、当社協へお持ちください。

また、布切れもまだまだ募集しています。「切れないけれど寄付したい」という方も、ぜひお問い合わせください。

皆様のご参加をお待ちしています☆



地域の方がご自宅布を切って持ってきてくださいました!!



ちょっと
一息

「おマメで」クイズ??

社協報「おマメで」92号の中からクイズです。答えと右記の要項を添えてぜひご応募ください。クイズに正解された方の中から抽選で5名に図書カードをお贈りします。

- 今年度行われた「介護予防サポーター養成講座」は、計何回開催された?
ア. 4回 イ. 18回 ウ. 1回 エ. 5回
- 地域の福祉活動・ボランティア活動で開催される行事の日に、参加者と主催者をともに補償する保険の名称は、ボランティア〇〇用保険!
- 「判断能力が不十分だと認められた場合に、本人を法的に支える制度を成年後見制度という。」○か×か?

応募要項(ハガキで応募される場合)

52	〒395-0024	①クイズの答え
	飯田市社協 「おマメで」編集委員会行	
	飯田市東栄町三〇八一	③氏名 ④年齢
		⑤電話番号
		⑥「おマメで」の感想

応募締切 4月末日(当日消印有効)

メールでの
応募方法は2通り!!

- omamede@iidashakyo.or.jp にメールを送信!
- HPから「お知らせ」欄から「社協情報おマメで第92号」をクリック! おマメでクイズに参加できるよ! 待ってまーす!

飯田市社協
キャラクター



93号の誌面にてクイズの答え・当選者の発表を行います。

※ご応募の際にいただいた個人情報はプレゼント発送以外には使用いたしません。

※匿名表現でご感想を次回号に掲載させていただく場合がございます。ご了承ください。

91号クイズの答え・当選された皆さん

- ① フラダンス教室 ② アロマキャンドル教室 ③ 草木染教室

・蒲 由美子様 (橋北) ・氣賀澤 満様 (鼎) ・小池 とし子様 (山本)
・清水 裕子様 (上郷) ・森田 文恵様 (松尾)

多くのご応募ありがとうございました!



各情報の申し込み・お問い合わせは・・・
 飯田市ボランティアセンター
 (さんとびあ飯田 飯田市社協内)
 電話 53-3182
 FAX 53-3183
 HP <http://www.iidashakyo.or.jp>

皆様のご参加ありがとうございます★

●回想法を使った傾聴グループ研修会●

今年度の傾聴ボランティア入門講座受講修了者と、飯伊地区傾聴ボランティアグループのメンバーを対象に、研修会を行いました。(傾聴ボランティアグループ「おひさま」との共催)



●音訳ボランティア入門講座●

目が不自由な方へ声で情報をお届けするボランティアの入門講座を行いました。毎回、質問が飛び交い、多くの知識や技術を得ることができました。この講座によって、音訳ボランティア活動を始めの方が何名も生まれ、素質のある皆さんの今後の活動が楽しみです。



●にこにこ料理教室●

毎月1回、障がいのある方とボランティアさんと、家庭でできる料理を作りました。



●災害救援ボランティアフォローアップ講座●

被災地での活動を想定し、情報を整理して的確に相手に伝えるにはどうすればいいかを、無線機やトランシーバーを使いながら学びました。



●飯伊ブロックボランティア交流研究集会●

今年は下條村で開催され、「まごの手サークル」の高校生ボランティアがスタッフとして活躍してくれました。講演会では「つながりを生む地域の活動」をテーマにお話を伺いました。



これからの講座

◆今年もやります！ボランティアはじめて講座◆

現在、飯田市ボランティアセンターでは「ボランティアを始めたいけど何をしたらいいの？興味はあるけど、どんなことをしているの？」といったご相談を多く受けています。今後も皆様のご質問にお答えできるような講座を企画していきます。詳細が決まり次第、ホームページ等でご案内いたします。

マメボラ日程

◆マメボラ日程 (ベルマーク作業ボラ)◆

毎月第4金曜午後・土曜午前 場所：さんとびあ飯田2階ボランティアルーム
 4/28 (金)・29 (土) * 5/26 (金)・27 (土) * 6/23 (金)・24 (土)